

いぐさのサンプル選別と茎の品質特性

農業研究センター い業研究所 加工部

担当者：田中伸昭・高森幸光

研究のねらい

いぐさの品質を分類する一手段として、茎の長さを振り分ける長さ選別が行われているが、選別の方法によっては畳表の品質を大きく変えることになる。

そこで、長さ選別の持つ意味を材質の面から捉え、畳表品質向上の基礎資料とする。

研究の成果

- 1 最長茎から 3cm 置きに選別し、熟度別に分類した茎の重さ (図 1)
茎の重さ (1m100 本重) は、茎の伸長とともに重くなり、伸長を停止し成熟した茎は短くてもほぼ一定の重さになる。
- 2 最長茎から 3cm 置きに選別し、熟度別に分類した茎の太さ
茎の太さは、茎の伸長とともに太くなり、伸長を停止し成熟した茎は、短くてもほぼ一定の太さで安定している。
茎の太さの整否 (バラツキ) は、未熟茎であれ老熟茎であれ、短い茎ほど大きく、茎が長くなるにつれバラツキは小さくなる。
- 3 最長茎から 3cm 置きに選別し、熟度別に分類した茎の硬さ (図 2)
茎の硬さは茎の伸長とともに硬くなり、伸長が停止するとほぼ安定する。しかし、それ以降の短い老熟茎の中には更に硬い茎も見受けられる。
- 4 最長茎から 3cm 置きに選別し、熟度別に分類した茎の引張り強さ
茎の引張り強さは、茎の伸長とともに強くなり、伸長が停止し成熟した茎は、ほぼ 5kg 前後で安定する。
- 5 茎位 (分けつ茎の順位) と茎の長さ
分けつの新しい茎から古い茎の順番に並べると、ほぼ長さの正規分布ができる。これを長さ毎に分類すると、若い 番目の茎位と古い 番目の茎位が 95 ~ 104cm の範囲に納まる。同様に茎位 と は 105 ~ 119cm に、茎位 は 120 ~ 129cm に、茎位 は 130cm 以上になり、茎の長さは茎位分類の手段でもある。(平成 2 年の出芽調査から)

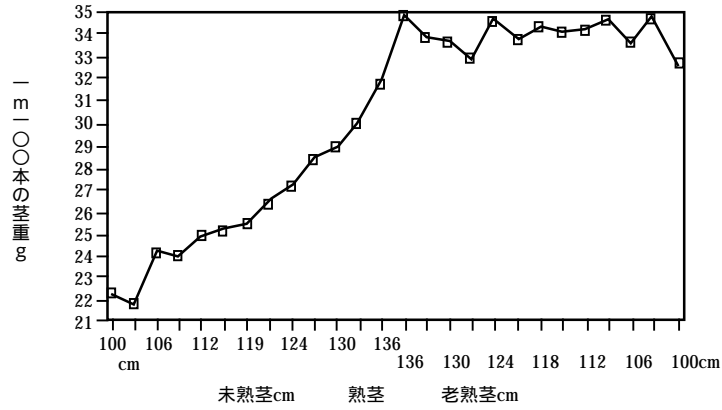


図1 サンプル選別による茎の長さ（熟度別）と茎の重さ

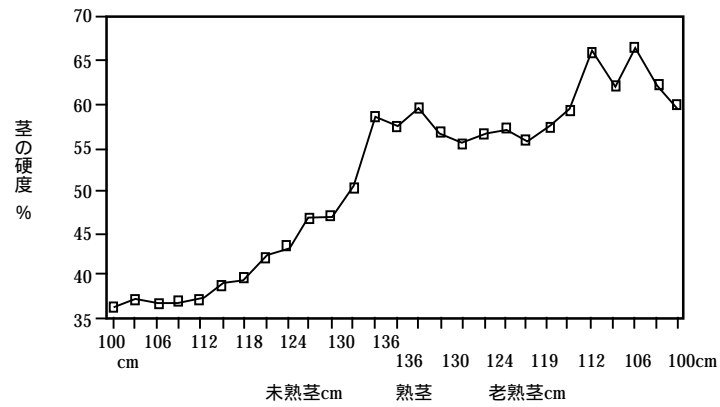


図2 サンプル選別による茎の長さ（熟度別）と茎の硬さ



写真1 選別用サンプル

写真はいくさの長い方から 3cm 置きに抜取り、順次並べたものである。